

ようこそ、本校ホームページにお越しくださいました。

暦の上では、まもなく立春ですが、「春」が立つ前の先週、「大寒」の暦通り、新見も思わぬ寒さと雪に見舞われました。通勤途上、外気温を示す車内の温度計は学校へ到着する頃にはマイナス10℃でした。駐車場には新雪がおよそ10cm。今シーズンは暖冬と言われていただけに結構応えました。

さて、12月の半ばから今月までは、各地でマラソンや駅伝が開催される中、昨日は「晴れの国岡山駅伝」（15市6町、26チーム参加）が開催され、我が新見高校は「新見市チーム」の選手として、生徒が2名、教員が1名、それに現在実業団の本校OBも加わり、力走しました。

「EKIDEN」の魅力は何と言っても、チーム襷を一人一人が持ち味を結集しながら、つないでいく独特のスタイルにあると思います。日本固有の競技であり、おそらくEKIDENと言えば外国人にも通じるのではないのでしょうか。マラソンよりも激しいデッドヒート、区間ごとに入れ替わる順位、応援する参加チームとの一体感、等々魅力満載です。

学校の3学期は、様々な部分で1年間の総まとめをする時期となります。北校地では、工業技術科を皮切りに、生物生産科、ついで総合ビジネス科それぞれが、3年生として今年度進めてきた課題研究の成果の発表会を持ちます。発表に至るまでの最上級生の取り組む姿勢、その内容は、1、2年生にとってお手本となると同時に次年度への目標となることでしょう。今年度の主な研究テーマを拾ってみると、～イチゴ「桃薫」「紅ほっぺ」の生育比較調査～、～高品質な新見オリジナルリンドウを目指して～、～質の高い黒毛和種をつくるには～、～地域貢献の実践～、～ゼロハンカーの製作～、～サンドブラストによる作品製作と出前授業～、～販売実習～、～地域研究～、～資格取得～……、という具合です。また、南校地では、総合学習のまとめの発表会も行われます。

一方、学校としては、これから年度末に向け、学校経営目標の達成状況を精査し、外部評価をいただきながら来年度の目標を立てることになります。これら一連の取り組みは、ある意味、平成27年度から平成28年度へ襷をつなげる大事な業務となります。

「つなぐこと」は「つづくこと」です。速さを競うのではなく、行く手を見据えながらも周りの景色もよく観察し、着実にしかも力強く歩を休まず進めることが必要です。

これから特別入学者選抜、3月には一般入学者選抜が控えています。地元のご支援をいただきながら、「チーム新見」は地元が開かれた学校として精進してまいります。相も変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

平成28年2月1日

岡山県立新見高等学校長 石田 均